

## 平成 29 年度 近畿ブロック HIV 医療におけるカウンセリング研修会 案内

平成 29 年 6 月吉日

今年度も大阪医療センター主催で、HIV 感染症医療におけるカウンセリングスキルの向上を目的として、事例検討による「HIV 医療におけるカウンセリング研修会」を下記の通り、開催致します。

開催目的: 1. HIV 感染症患者の心理面接事例についての検討を通して、カウンセリングスキルの向上を図る。

2. HIV 医療における心理臨床に関する互いの経験を共有し、知見を深める。

対 象: 近畿ブロック内の自治体・拠点病院・中核拠点病院等の臨床心理士、心理職、カウンセラー、もしくは HIV 感染症に関わるカウンセリングに関心のある臨床心理士、心理職、カウンセラー、臨床心理学専攻の大学院生。

※各施設から複数名ご参加いただくことも可能です。

日 時: 平成 29 年 9 月 29 日(金) 10～17 時 (9 時 30 分～受付開始、13～14 時 昼休み)

会 場: 大阪医療センター 緊急災害医療棟 2 階 視聴覚室

地図・アクセス <http://www.onh.go.jp/html/info/access.html> (ご参照ください。)

研修形式: 事例検討会(午前・午後それぞれ 1 事例を検討)

講 師: 午前の部=10～13 時 安村 直己 先生(甲子園大学 心理学部 教授)

午後の部=14～17 時 岸本 寛史 先生(高槻赤十字病院 緩和ケア診療科 部長)

事例提供者: 未定(募集中)

…事例提供ご希望の方は、次頁◎をご参照下さい。

参加申込方法: 別紙参加申込票にご記入の上、FAX(06-6943-6467)でご返送下さい。E-mail でのお申込みの場合は、同項目についてもれなくご記入の上、当院臨床心理室: 担当森田 [morita@onh.go.jp](mailto:morita@onh.go.jp) までお送りください。なお、旅費等の支給はございません。何卒ご了承ください。

お申込みを受け付けましたら、E-mail で必ず返信致します。1 週間経っても返信がない場合は、お手数ですが、森田までお問合せ下さい。

\* 臨床心理士の継続研修ポイント(第2条(4)ワークショップ)の申請を予定しております。臨床心理士の方は、申込票に臨床心理士番号をご記入ください。但し 5 時間以上(昼休みは除く)の参加者のみポイント付与の対象となります。

参加申込み締切: 平成 29 年 8 月 31 日 (木) 必着

### ◎事例提供のお願い◎

事例をご発表いただける方を募集しております。拠点病院等でのカウンセリングや、派遣カウンセリングなど、HIV感染症患者の心理面接事例でしたらどのような事例でもかまいません。発表をご希望の方は、申込票にご記入の上、7月10日(月)までにFAXで、または同内容をもれなくご記入の上、E-mailにてお申込ください。折り返しご連絡差し上げます。

<申込みおよび問合せ先>

大阪医療センター

臨床心理室 森田真子

FAX :06-6943-6467

e-mail :morita@onh.go.jp

電話:06-6942-1331(代)

〒540-0006

大阪府中央区法円坂 2-1-14